

平成29年度 学校評価票(教職員)まとめ一覧表(58/58名) 回収率100%

		質問内容	A	B	C	D	未回答	A+B	C+D
基本方針1	1	担当者会やケース会を通して、個別の指導計画等の目標や内容、手だてを明確にし、日々の実践の評価を行いながら指導の改善を図りましたか。	31.2%	62.2%	4.4%	2.2%		93.4%	6.6%
	2	児童生徒一人一人の見え方の状態や障がいの特性等に配慮した授業づくりの実践を通し、基礎基本の定着とともに、進路実現に必要な確かな学力の向上に努めましたか。	37.8%	57.8%	4.4%	0.0%		95.6%	4.4%
	3	理療科において、一人一人の実態に応じた分かる授業を実践し、知識や臨床能力の定着を図るとともに、国家試験の合格へ向けての指導の充実に努めましたか。	35.6%	40.0%	0.0%	0.0%	24.4%	75.6%	0.0%
基本方針2	1	触れて確かめる、実際に体験すること等を大切に学習活動・体験活動を積極的に取り入れ、児童生徒の成就感を高め、豊かな人間性育成につなげることができましたか。	33.3%	64.4%	2.2%	0.0%		97.7%	2.2%
	2	近隣の学校など、同世代の児童生徒との交流及び共同学習を充実させるため、関係者との共通理解を深め、お互いが学びあう教育活動を行いましたか。	35.6%	57.8%	6.6%	0.0%		93.4%	6.6%
	3	地域等でのボランティア活動を積極的に行い、児童生徒の社会性を高めるとともに広報活動を推進し、視覚支援学校の教育活動の理解・啓発に努めましたか。	37.8%	44.4%	11.1%	0.0%	6.6%	82.2%	11.1%
基本方針3	1	一人一人の障がいの状況や心身の健康状態について、保護者や校内関係者、関係機関と連携し、十分に共通理解を図りながら指導を行いましたか。	34.5%	63.8%	1.7%	0.0%		98.3%	1.7%
	2	自分自身の健康への関心を高め、将来を見据えた適切な健康管理ができる児童生徒の育成を目指しましたか。	29.3%	67.2%	1.7%	0.0%	1.7%	96.5%	1.7%
	3	学校給食等を通した食育を積極的に行い、児童生徒の食の関心と理解の向上に努めましたか。	31.0%	65.5%	3.4%	0.0%		96.5%	3.4%
	4	(寄宿舍指導員のみお答えください) 寄宿舍の生活を充実させ、自立に向けた生活能力の向上に努めましたか。	76.9%	23.1%	0.0%	0.0%		100.0%	0.0%

A:よく当てはまる B:だいたい当てはまる C:あまりあてはまらない D:まったくあてはまらない

○分析

・未回答の評価が高いのは基本方針1の3で、理療科の国家試験に向けての指導ですが、これは主に理療科教員を中心としたものであるためです。
 ・職員のアンケートは、個別の指導計画や交流やボランティア活動の項目に一部C評価が見られますが、他の項目ではほとんどがA・Bの評価でありました。
 ・自由記述には、児童生徒への指導支援のための担当者間や教師間の連携、学力向上に向けた取り組み、評価を踏まえた経営ビジョンの提示など多くの意見が寄せられました。児童生徒の将来の姿を見据え全職員で考え、支援するという姿勢をより意識していくとともに、組織として連携した取り組みをより進めていけるよう努めていきたいと考えております。